

伊号第三六一型潜水艦  
一般計画要領書(第二回改正)

昭19-9-28.  
艦本機密 決字45412.  
昭19-9-17.米回

(表紙共十五枚)

圖書來歴

一 昭和十八年一月九日 艦本機密決第四号、六号、ヨル  
二 昭和 年 月 日 艦本機密決第 号、号ニヨリ改正

一、重要寸法等

重線間長	(米)	七〇.五
全長	(米)	七三.五
吃水線長 (常備標準状態ニ於テ)	(米)	七三.〇
最大幅	(米)	八.九
吃水線幅 (常備標準状態ニ於テ)	(米)	八.九
深	サ	
キールラインヨリ上部構造物側線迄 (中央部)	(米)	七.五
キールラインヨリ司令塔頂板上面迄	(米)	八.七
キールラインヨリ艦橋天蓋上面迄	(米)	
キールラインヨリ望遠鏡支柱上面迄	(米)	
キールラインヨリバラストキール下面迄	(米)	二.
耐圧船殻直径 (複板外)	(米)	五.八
耐圧船殻全長 (前後端板ヲ含メ)	(米)	六三.〇
安全潜航深度	(米)	七五.〇

排水量(常備標準状態)

(吨)

一、七七八・九

前部吃水(常備標準状態)

(米)

四・五九

後部吃水(常備標準状態)

(米)

四・九二

平均吃水(常備標準状態)

(米)

四・七六

排水量(滿載標準状態)

(吨)

一、八六九・〇

平均吃水(滿載標準状態)

(米)

四・九四

排水量(潜航状態)

(吨)

二、三一四・六

(上部構造物浮力ヲナシ、其他非水質部ヲ含マズ)

排水量(基準状態)

(吨)

一、四六五・

一、四四〇

重油搭載量 一号重油(軽油共)

滿載標準状態

(吨)

二八一・六

常備標準状態

(吨)

一九六・九

航続距離

水上 一〇節

(哩)

一五、〇〇〇

水中 三節

(哩)

約一三〇・但し其古潜航時

二砲類兵装

- (1) 主砲
- (四) 機銃
- (二) 小銃
- (二) 彈藥数(發)

十四種單裝平射  
 三五種單裝(起倒式)  
 九九式

種類	十四種砲	機銃	小銃
一門分	七五	一〇〇〇	三〇〇
常備標準狀態	七五	二〇〇〇	九〇〇
滿載標準狀態 (訓練用彈藥, 搭載量)	七五	二〇〇〇	九〇〇

一基  
 二基  
 三基

速度  
 水上 (公試全力) 一三.〇  
 水中 (主電動機全力) 六.五  
 軸馬力  
 水上 (公試全力) 一八五.  
 水中 (主電動機全力) 一三〇.

(水) 水密彈藥包筒

十四糎砲水密彈丸藥包筒

二十五糎機銃水密彈藥包筒

(一〇五発入)

各二五個

四個

(ハ) 其他

三. 水雷兵装

(1) 空氣壓縮ホニブ 艦本式一型改一

(4) 気蓄器、ソフア、用三号改一 (一四・五五)

二基  
一九個

(イ) 其他

四. 航海兵装

(1) 四羅針儀 三式磁気羅針儀二型反映付

三式二号轉輪四羅針儀改三(單式)

(4) 測程儀 九二式一号一型

(イ) 航跡儀 九六式 二型

(4) 信号兵器 噴煙信号筒

九七式山川灯二型

一組  
一組  
一組  
一組  
一個組

五 光学兵装  
木) 其他

(1) 潜望鏡

八八式八米三型改一  
八八式八米四型改二

一組

(2) 測距儀

九六式六六種  
九七式一三種 双眼望遠鏡

一組  
三組

(3) 其他

六 電気兵装

(1) 推進電動機

電動機

発電機

(2) 主蓄電池

一号蓄電池一五型  
一号蓄電池五型

二四。卷  
一一。卷

(3) 二次電源

五五V 五K.V.A.

二基

(4) 其他

直流電動機持八型  
馬力六。每分回轉數二八。  
馬力五一。每分回轉數四四。乃至三五。

二基

七、無線兵裝

- ① 送信裝置
- ④ 受信裝置

特四号送信機  
特受信機  
超長波受信機

- ② 輕便電信機

長波方位測定機

- ③ 方位測定裝置
- ⑤ 測波裝置

- ⑥ 昇降短波機

一組 一式 一基 一組 一組 二組 一組

- ⑦ 其他

電波探信裝置  
電波探知裝置

一組 二組

八、音響兵裝

- ① 水中聽音裝置
- ④ 探信裝置

九三式水中聽音機  
二型乙潜水艦用  
假稱三式探信儀  
四型改一

一組 一組

九. 機関

内主機関

二三号乙八型内火機関

二基

回軸馬力凡推進軸回轉数(毎分)

種類	軸馬力	正味馬力	回轉数
公試全力	一八五。	一九〇。	三六。

内軸系及推進器

軸系

二軸

推進器

直径約一八〇。大

内補助機関

操舵装置

電動油圧プラグヤー式

一基

縦舵

電動齒車式

一基

横舵

電動齒車式

一基

揚錨装置

電動齒車式

一基

その他

十. 乗員数 (假) 本艦走員

士官

特務士官

二

准士官

下士官

三〇

兵

臨時傭員

三

其他

計

六〇

十一. 主要な機装品等

① 揚錨装置

主錨

〇・八 吨

主錨鎖

径ニ九 寸

ニ五〇 米

② 冷却機

ニ〇〇〇〇 カロリー

ニ五〇〇〇 カロリー

電動「コンバー」式

十二. 輸送物件

① 大型通艇

ニ 隻

② 兵器軍需品 (或可ク多量)

ニ 隻

③ 特殊ニ山浮舟 (必要ニ應ニ搭載スルコトス)

四 隻

一 個

一 條

一 基

一 基

ニ 基

名稱	狀態	常備標準狀態	滿載標準狀態	輕荷標準狀態
名稱	狀態	常備標準狀態	滿載標準狀態	輕荷標準狀態
水		六〇	六〇	六〇
機油		一三〇	一三〇	一三〇
蒸線		六七	六七	六七
蒸溜水		二八	二四	二四
電風		二五〇	二五〇	二五〇
音響		二七	二七	二七
光學		五八	五八	五八
航海		二六	二六	二六
水雷	(空気銃)	二四九	二四九	二四六
砲	(兵器彈藥)	一八四	一八四	一三二
固定ハラスト	(移動ハラスト)	一九四〇	一九四〇	一九四〇
固定着備品		一三〇	一三〇	一三〇
機装		一〇〇	一〇〇	一〇〇
船殼		五五〇	五五〇	五五〇

合計	員浮力、タンク	餘裕	マイラー内残水	先射管内其他海水	燃料補填海水	補助タンク	輸送物件				潤滑油	輕油 (内火機機用)	重油	一般者備
							艦外	輸送物艦内	特殊ヨシ洋舟	大型通航				
一七七八・九	〇	二〇・〇	一五・〇	四四・〇	〇	三七・二	二〇・〇	六二・五	二五	二〇・〇	一八・三	九	一九六・〇	三五・三
一八六九・〇	〇	二〇・〇	一五・〇	四四・〇	〇	二五・八	二〇・〇	六二・五	二五	二〇・〇	二五・二	一〇	二〇〇・〇	四七・二
一七七八・九	七・三	二〇・〇	一五・〇	四四・〇	一九二・八	五六・八	二〇・〇	六二・五	二五	二〇・〇	一八	一〇	一九六・〇	一五・一

高復原性 舵・旋回性能等

復原性能(水上)

名稱	狀態	排水量	平均吃水	ヤルライニヨリ重心迄の高サ KG.	重心ヨリ横向多クセヨリ迄の高サ GM.	最大復原槌角度	最大復原槌	復原性範圍	水線上重心迄の高サ OG.	豫備浮力	風圧側面積比
常備標準狀態	一、七七・八・九	四七六	二九五	一・二九	九〇以上			九〇以上	一・六一	四三五・七	・八七
滿載標準狀態	一、八六・九・〇	四九四	二九七	一・二八	九〇以上			九〇以上	一・七七	三四五・六	・七九
輕荷標準狀態	一、七七・八・九	四七六	二九五	一・二九	九〇以上			九〇以上	一・六一	四三五・七	・八七

復原性能 (水中)

舵

舵面積比 (船体ト比)	舵面積 (平方米)	舵型式及数	舵	重心ヨリ浮心迄ノ高さ	排水量	右稱
				BG	(噸)	狀態
四三.八	六.五	半平衡舵 (一)	下部縱舵	.二八	一七六三.九	常滿可憐狀態
六二.六	八.一	平衡舵 (二)	横舵	.二五	一八五七.〇	約數可憐狀態
八四.五	六.〇	平衡舵 (三)	潜舵	.二八	一七六三.九	輕荷可憐狀態

旋回性能

旋回中、最大横傾斜角度 (度)	旋回圈		舵角 (度)	速力 (節)	狀 態
	最大横距	最大縦距			
	全長ト、比	吃水線長ト、比			
	(水中)	(水上) 四・五		一三・〇	水上(常備)
	/	/		三五・〇	水中(潜航)
	六・〇	/		三五・〇	
	/	三・六		六・五	

動搖周期

狀 態

常備標準狀態

動搖周期(復一秒)

五秒